

総務省承認番号 No.22999

平成14年09月25日 まで



第12回出生動向基本調査

結婚と出産に関する全国調査

[独身者票]

(平成14年6月1日現在の事実)

厚生労働省
国立社会保障・人口問題研究所
〒100-0011 東京都千代田区内幸町2-2-3
日比谷国際ビル6階
電話 (03) 5253-1111 内線4472 / 4476
夜間直通電話 (03) 3595-2992
<http://www.ipss.go.jp>

調査員記入欄

都道府県名	保健所名	地区番号	単位区番号

記入上のお願い

- 1 この調査票は18歳以上50歳未満の独身男女の方に答えていただくためのものです。
- 2 平成14年6月1日現在の事実についてご記入下さい。
- 3 回答のしかたは、あてはまる番号に○をつけるものと、必要なことがらを書きこむものがあります。
- 4 回答のしかたがわからないときは、調査員におたずねください。
- 5 この調査票は統計目的以外には使用しません。

ご回答いただいた調査票は回収用の封筒に入れ、ノリづけしたうえで調査員にお渡し下さい。
(国立社会保障・人口問題研究所へ届くまで、途中で開封されることはありません)

問 1 あなたの出生年月を記入し、性別の欄は、あてはまる番号に○をつけてください。

出 生 年 月	性 別
1. 昭和 _____年 _____月	1. 男 2. 女
2. 西暦	

問 2 あなたが最後に卒業した（あるいは在学中の）学校は下のどれですか。あてはまる番号に○をつけ、卒業・在学の別、および卒業年月を記入してください。

あなたが卒業した（あるいは在学中の）学校	卒業・在学の別、および卒業年月
1. 中学校 2. 男女共学の高校 3. 男女別学の高校 4. 専修学校（高卒後） 5. 短大・高专 6. 女子大学 7. 共学の大学 8. 大学院 9. その他（ ）	1. すでに卒業 → 卒業年月 2. 現在、在学中（休学等を含む） 1. 昭和 2. 平成 _____年 _____月 3. 西暦

問 3 あなたの兄弟姉妹の数を（ ）内に記入してください（亡くなられた方は含めません）。いらっしゃらない場合には、それぞれの（ ）内に 0 を記入してください。

兄（ ）人 いない場合は 0 を記入	姉（ ）人 いない場合は 0 を記入	弟（ ）人 いない場合は 0 を記入	妹（ ）人 いない場合は 0 を記入
--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------

問 4 あなたとあなたのご両親の仕事についておたずねします。下の各時期における従業員上の地位、職種、勤め先の従業員規模について、あてはまる番号に一つずつ○をつけてください。

おたずねの対象者 ↓	おたずねの対象時期 ↓	従業員上の地位						職 種							従業員規模 (本社・支社含む)					
		1 正規の職員	2 パート・アルバイト	3 派遣・嘱託	4 自営業主・家族従業者・内職	5 無職・家事	6 学生	1 主として農林漁業	2 農林漁業以外の自営業	3 専門職	4 管理職	5 事務職	6 販売・サービス職	7 工場などの現場労働	1 1 人	2 30 人	3 100 人	4 500 人	5 1000 人	6 1000 人以上
あなた	a 学校を卒業した直後	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6
	b 現 在	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6

〔お父様・お母様が健在の方のみ記入〕

お父様	c 現 在	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6
お母様	d 現 在	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6

問5 あなたとあなたの(ご両)親の収入についておたずねします。昨年一年間のおよその年収(ボーナスや副収入などを含む)について、あてはまる番号に○をつけてください。

あ な た	あなたのお父様	あなたのお母様
(ご両)親が現在健在の方のみ		
1. 0～100万円未満	1. 0～100万円未満	1. 0～100万円未満
2. 100～300万円未満	2. 100～300万円未満	2. 100～300万円未満
3. 300～400万円未満	3. 300～400万円未満	3. 300～400万円未満
4. 400～600万円未満	4. 400～600万円未満	4. 400～600万円未満
5. 600～800万円未満	5. 600～800万円未満	5. 600～800万円未満
6. 800～1,000万円未満	6. 800～1,000万円未満	6. 800～1,000万円未満
7. 1,000万円以上	7. 1,000万円以上	7. 1,000万円以上

問6 あなたの現在の労働日数、労働時間についておたずねします。数字を下線の欄に記入してください。お仕事をもちでない方については、記入しないで結構です。

お仕事をもちの方のみご記入ください	
1週間の平均的な 労働日数	_____日
勤務する日の1日の平均的な 労働時間	_____時間_____分

問7 あなたの世帯人数および現在のお住まいについておたずねします。(1)あなたを含めた世帯の人数、(2)住宅の種類について、あてはまる番号に○をつけ、住宅が持ち家の場合は(3)所有者、(4)ローン返済の有無についてお答えください。

(1)世帯人数	(2)住 宅 の 種 類	(3)所 有 者	(4)住 宅 ロ ー ン の 有 無
あなたを含めて _____人	1. 持ち家(一戸建て) 2. 持ち家(マンション・集合住宅) 3. 民間借家・アパート 4. 給与住宅(社宅・公務員住宅など) 5. 公営借家(公園・公社・県営・市営住宅など) 6. その他()	1. あなたの所有 2. 親などあなた以外の所有	住宅ローン返済 (有・無)

問8 あなたのご両親の出生年月について、該当する番号に○をつけ、下線の欄に数字を記入してください。また、ご両親との現在の同別居についても、あてはまる番号に一つずつ○をつけてください。

お 父 様		お 母 様	
出生年月	現在の同別居について	出生年月	現在の同別居について
1. 明治	1. 同居	1. 明治	1. 同居
2. 大正 _____年_____月	2. 同じ敷地内で別居	2. 大正 _____年_____月	2. 同じ敷地内で別居
3. 昭和	3. 同じ市区町村内で別居	3. 昭和	3. 同じ市区町村内で別居
4. 西暦	4. それ以外の地域で別居	4. 西暦	4. それ以外の地域で別居
	5. すでに亡くなっている		5. すでに亡くなっている

問9 あなたはこれまでに**結婚（届け出をしたもの）**をしたことがありますか。

- | |
|-------------|
| 1. ない |
| 2. ある（離婚した） |
| 3. ある（死別した） |

問10 あなたはこれまでに**同棲の経験**（特定の異性と結婚の届け出なしで一緒に生活したこと）がありますか。

- | |
|-------------------|
| 1. ない |
| 2. 以前はあるが現在はしていない |
| 3. 現在している |

問11 あなたは、これまでに**異性と性交渉**をもったことがありますか。

- | |
|-------|
| 1. ある |
| 2. ない |

問12 今のあなたにとって、**結婚することには何か利点がある**と思いますか。左下のワクのあてはまる番号に○をつけてください。また、1に○をつけた方は右側のワクの中から具体的な利点を二つまで選んで右の回答欄に番号を記入してください。

どちらかの番号に○	今のあなたにとって結婚することは	右の回答欄に番号を記入	1. 経済的に余裕がもてる 2. 社会的信用を得たり、周囲と対等になれる 3. 精神的な安らぎの場が得られる 4. 現在愛情を感じている人と暮らせる 5. 自分の子どもや家族をもてる 6. 性的な充足が得られる 7. 生活上便利になる 8. 親から独立できる 9. 親を安心させたり周囲の期待にこたえられる 10. その他（ ）	回 答 欄	
	1. 利点があると思う 2. 利点はないと思う			最大の利点	第二の利点

問13 それでは逆に今のあなたにとって、**独身生活には結婚生活にはない利点がある**と思いますか。左下のワクのあてはまる番号に○をつけて下さい。また、1に○をつけた方は右側のワクの中から、具体的な利点を二つまで選んで右の回答欄に番号を記入してください。

どちらかの番号に○	今のあなたにとって独身生活は	右の回答欄に番号を記入	1. 行動や生き方が自由 2. 異性とのお交際が自由 3. 金銭的に裕福 4. 住宅や環境の選択の幅が広い 5. 家族を養う責任がなく、気楽 6. 友人などとの広い人間関係が保ちやすい 7. 職業をもち、社会とのつながりが保てる 8. 現在の家族とのつながりが保てる 9. その他（ ）	回 答 欄	
	1. 利点があると思う 2. 利点はないと思う			最大の利点	第二の利点

問14 下欄に女性の生き方のタイプがいくつか示してあります。

- 【女性の方へ】 (1) あなたの理想とする人生はどのタイプですか。
(2) 理想は理想として、実際になりそうなあなたの人生はどのタイプですか。
【男性の方へ】 女性にはどのようなタイプの人生を送ってほしいと思いますか。

それぞれについて、最も近いと思われるタイプの番号を下の回答欄に記入してください。

下 番の 号回 を答 記欄 入に	1. 結婚せず、仕事を一生続ける 2. 結婚するが子どもは持たず、仕事を一生続ける 3. 結婚し子どもを持つが、仕事も一生続ける 4. 結婚し子どもを持つが、結婚あるいは出産の機会にいったん退職し、子育て後に再び仕事を持つ 5. 結婚し子どもを持ち、結婚あるいは出産の機会に退職し、その後は仕事を持たない 6. その他 ()
---------------------------------	--

女性回答欄	(1) 理想とする人生	(2) 実際になりそうな人生

男性回答欄	女性に望む人生

問15 あなたが理想と思う将来の同居・近居の相手についておたずねします。あなたが30代、50代のそれぞれの時期について、「同居したい相手」と「近くに住みたい相手」は誰ですか。下のそれぞれのワクの中から、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

40歳未満の方が記入		すべての方が記入	
30代の頃の理想の同居、近居相手		50代の頃の理想の同居、近居相手	
同居したい相手	近くに住みたい相手	同居したい相手	近くに住みたい相手
1. いない 2. 配偶者 3. 子ども 4. 自分の親 5. 配偶者の親 6. きょうだい 7. 異性の恋人 8. 友人 9. その他 ()	1. いない 2. 配偶者 3. 子ども 4. 自分の親 5. 配偶者の親 6. きょうだい 7. 異性の恋人 8. 友人 9. その他 ()	1. いない 2. 配偶者 3. 子ども 4. 自分の親 5. 配偶者の親 6. きょうだい 7. 異性の恋人 8. 友人 9. その他 ()	1. いない 2. 配偶者 3. 子ども 4. 自分の親 5. 配偶者の親 6. きょうだい 7. 異性の恋人 8. 友人 9. その他 ()

問16 あなたのご両親や友人について、おたずねします。以下のa～cについて、あてはまる番号に○をつけてください。
なお、質問項目に該当する相手がいない(いなかった)場合は、5に○をつけてください。

	1	2	3	4	5
	あてはまる	どちらか あてはま るば	どちら はかま とらい えいば	あては まらな い	該 当 し な い
a あなたが子どもの頃、お父様は、家事をしていた	1	2	3	4	5
b ご両親のような夫婦関係をうらやましく思う	1	2	3	4	5
c 結婚しているまわりの友人をみると、幸せそうだと思う	1	2	3	4	5

問17 次のような考え方に対して、あなたはどのようにお考えでしょうか。下のa～iのそれぞれについて、あてはまる番号に○をつけてください。

	1 ま っ た く 賛 成	2 ど い ち え ら ば 賛 成	3 ど い ち え ら ば 反 対	4 ま っ た く 反 対
a 生涯を独身で過ごすというのは、望ましい生き方ではない	1	2	3	4
b 男女が一緒に暮らすなら結婚すべきである	1	2	3	4
c 結婚前の男女でも愛情があるなら性交渉をもってかまわない	1	2	3	4
d 結婚しても、人生には結婚相手や家族とは別の自分だけの目標を持つべきである	1	2	3	4
e 結婚したら、家庭のためには自分の個性や生き方を半分犠牲にするのは当然だ	1	2	3	4
f 結婚後は、夫は外で働き、妻は家庭を守るべきだ	1	2	3	4
g 結婚したら、子どもは持つべきだ	1	2	3	4
h 少なくとも子どもが小さいうちは、母親は仕事を持たずに家にいるのが望ましい	1	2	3	4
i いったん結婚したら、性格の不一致くらいで別れるべきではない	1	2	3	4

問18 あなたには現在、**交際している異性**がいますか。あてはまる番号に○をつけてください。また、交際相手がいる方はその人（二人以上いる場合は最も親しい人）との**結婚の希望**についてお答えください。婚約者がいる方は、結婚予定の年月について下線の欄に記入してください。

1. 交際している異性はいない → 問20へ 2. 友人として交際している異性がいる 3. 恋人として交際している異性がいる 4. 婚約者がいる (結婚予定は平成____年____月頃)	交際相手との結婚の希望 1. 結婚したいと思っている 2. とくに結婚は考えていない
---	---

【問18で2～4に○をつけた方におたずねします。】

問19 その交際相手とは、いつ頃どのようなきっかけで知り合いましたか。知り合った年月を記入し、知り合ったきっかけを1つ選んであてはまる番号に○をつけてください。また、**交際相手の年齢**と**(ご両)親との同別居状況**についてもお答えください。

知り合った年月	知り合ったきっかけ	交際相手の年齢	交際相手の (ご両)親との同別居状況
1. 昭和 2. 平成 3. 西暦 ____年____月頃	1. 学校で 2. 職場や仕事の関係で 3. 幼なじみ・隣人関係 4. 学校以外のサークル・クラブ・習いごとで 5. 友人やきょうだいを通じて 6. 見合いで(親せき・上司の紹介も含む) 7. 結婚相談所で 8. 街なかや旅先で 9. アルバイトで 10. その他()	数字を記入 ____歳	1. 同居 2. 同じ敷地内で別居 3. 同じ市区町村内で別居 4. それ以外の地域で別居 5. 両親ともすでに亡くなっている

問20 あなたの子どもについての希望をおたずねします。子どもは何人くらいほしいですか。また、子どもの男女の別や組み合わせについて希望がありますか。それぞれあてはまる番号に○をつけ、組み合わせに希望のある方は男の子、女の子の数を()内に記入してください。

希望する子どもの数	子どもの男女の別や組み合わせの希望
0. 子どもはいらない 1. 1人 2. 2人 3. 3人 4. 4人 5. 5人以上 (人)	1. 希望あり → 男の子 () 人 女の子 () 人 2. とくに希望はない

問21 自分の一生を通じて考えた場合、あなたの結婚に対するお考えは、次のうちどちらですか。

1. いずれ結婚するつもり 2. 一生結婚するつもりはない

※ここからあとの質問は、問21で1に○をつけた方におたずねします。2に○をつけた方はここで終わりです。末尾のご意見の欄に進んでください。

問22 同じく自分の一生を通じて考えた場合、あなたの結婚に対するお考えは、次のうちどちらですか。

1. ある程度の年齢までには結婚するつもり 2. 理想的な相手が見つかるまでは結婚しなくてもかまわない
--

問23 それでは今から一年以内の結婚に関してはどのようにお考えですか。

1. 一年以内に結婚したい 2. 理想的な相手が見つければ結婚してもよい 3. まだ結婚するつもりはない
--

問24 あなたは何歳ぐらいのときに何歳ぐらいの相手と結婚したいと思いますか。希望する年齢を()内に記入してください。

自分 () 歳ぐらいのときに 相手 () 歳ぐらいの人と結婚したい
--

問25 あなたは結婚相手を決めるとき、次のa～hの項目について、どの程度重視しますか。それぞれあてはまる番号に○をつけてください。

a 相手の学歴	1. 重視する	2. 考慮する	3. あまり関係ない
b 相手の職業	1. 重視する	2. 考慮する	3. あまり関係ない
c 相手の収入などの経済力	1. 重視する	2. 考慮する	3. あまり関係ない
d 相手の人がら	1. 重視する	2. 考慮する	3. あまり関係ない
e 相手の容姿	1. 重視する	2. 考慮する	3. あまり関係ない
f 共通の趣味の有無	1. 重視する	2. 考慮する	3. あまり関係ない
g 自分の仕事に対する理解と協力	1. 重視する	2. 考慮する	3. あまり関係ない
h 家事・育児に対する能力や姿勢	1. 重視する	2. 考慮する	3. あまり関係ない

問27 あなたが**現在独身**である理由は、次の中から選ぶとすればどれですか。ご自分に最もあてはまると思われる理由を最高3つまで選んで、右の回答欄に番号を記入してください(すでに結婚が決まっている方は、「最大の理由」の欄に12を記入してください)。

どちらかの番号に○	一年以内に結婚するとしたら 1. 障害になることがあると思う 2. 障害になることはないと思う	→	右の回答欄に番号を記入 1. 結婚生活のための住居 2. 結婚資金（挙式や新生活の準備のための費用） 3. 親の承諾 4. 親との同居や扶養 5. 学校や学業上の問題 6. 職業や仕事上の問題 7. 年齢上的こと 8. 健康上的こと 9. その他（ ）	→	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">回 答 欄</th> </tr> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">最大の障害</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">第二の障害</td> </tr> <tr> <td style="height: 40px;"></td> <td></td> </tr> </table>	回 答 欄		最大の障害	第二の障害		
回 答 欄											
最大の障害	第二の障害										

問27 あなたが**現在独身**である理由は、次の中から選ぶとすればどれですか。ご自分に最もあてはまると思われる理由を最高3つまで選んで、右の回答欄に番号を記入してください(すでに結婚が決まっている方は、「最大の理由」の欄に12を記入してください)。

		回 答 欄		
		最大の理由	第二の理由	第三の理由
右 の 回 答 欄 に 番 号 を 記 入	1. 結婚するにはまだ若過ぎるから			
	2. 結婚する必要性をまだ感じないから			
	3. 今は、仕事（または学業）にうちこみたいから			
	4. 今は、趣味や娯楽を楽しみたいから			
	5. 独身の自由さや気楽さを失いたくないから			
	6. 適当な相手にまだめぐり会わないから			
	7. 異性とうまくつき合えないから			
	8. 結婚資金が足りないから			
	9. 結婚生活のための住居のめどがたたないから			
	10. 親や周囲が結婚に同意しない（だろう）から			
11. その他（ ）				

本調査について、あるいは結婚、出産、子育て、少子化、人口問題などにつきまして、ご意見等がございましたら、下の欄にどのようなことでも自由にお書き下さい（なければ書かなくても結構です）。

Blank lined paper with a large red watermark reading 'K' diagonally across the page.

ご回答いただいた調査票は回収用の封筒に入れ、ノリづけしたうえで調査員にお渡し下さい。

- ・ 国立社会保障・人口問題研究所へ届くまで、途中で開封されることはありません。
- ・ 結果は統計としてまとめられた上で、国政の基礎資料として用いられます。